

学校だより あしたか 第13号

学校教育目標：かがやく瞳 ひびき合う心 ひろげる力 令和4年2月28日

重点目標：「いいね！」を見つけよう 富士市立吉永第二小学校

吉永第二小学校ホームページ <http://www2.city.fuji.shizuoka.jp/~p-yoshinaga2/>

吉永第二小って「いいね！」👍 3月編

東風吹かばにほひおこせよ梅の花 主^{あるじ}なしとて春を忘れそ



平安時代前期の貴族で学者の菅原道真の歌です。太宰府に左遷されたとき、邸の梅の花に別れを惜しんで詠んだと伝わります。

別れの3月がやってきました。6年生は小学校生活と、1～5年生は1年間過ごした教室並びに担任の先生と。「別れ」は寂しいものですが、人は「別れ」なくして成長はありません。よって、4月からの新しいステージに堂々と立つために、3月は心の断捨離をしなければいけない時期だと考えています。

では、子どもたちが断捨離すべき心とは何でしょうか。

それは今年度も with コロナの学校生活で味わったネガティブな感情に尽きると思いますが、来年度以降の状況は全く予想が付きませんが、失ったものを嘆くより自分に残っているもの(子どもたちの場合は、1年間で身に付いたこと)を大切にすべきというようなことを、私が好きな某漫画のキャラクターも言っていました。

令和3年度も残すところ14日です。子どもたちにとって、意義のある別れの3月となるように支えていく所存です。

校長 望月 敏行

📄 今年度からの「あらわれ」(通知表)の評価に関して

令和元年度までの「あらわれ」は、前期は4月～9月までの評価、後期は10月～3月までの評価を記載しお伝えしてきました。令和2年度は約2ヶ月間の長期休校があった関係で、後期に1回だけ、1年間の総合評価としての「あらわれ」をお渡ししました。

今後は小中一貫教育をさらに推進していくために、今年度より中学校と同じように、前期は4月～9月までの評価、後期は1年間(4月～3月)の総合評価を記載いたします。

3月の終わりにお子様「あらわれ」を持ち帰った際には、1年間の頑張りを認めていただきたくお願いします。

📄 卒業式(入学式)について

新型コロナウイルス感染防止対策のため、昨年度と同様に参加者の人数をできるだけ絞らせていただきます。①卒業生保護者は各家庭2人まで、②来賓は今年度のPTA会長・副会長のみ、③在校生(4、5年生)の参加はなしで卒業生退場時の歌はビデオで行います。

参加者の人数は減っても、卒業を祝う気持ちは決して減らない卒業式にしたいと思います。

なお、入学式についても同様の対応をとらせていただくため、前日準備も含め高学年児童の参加はなし(入学式当日は、6年生代表児童1名のみ参加)で行わせていただきます。

📄 離任式について

昨年と同様にわずかな時間のために子どもたちを登校させることのリスクやご家庭の負担を考えて実施しません。春休みに入るタイミングで、来年度から他校に転任する教職員の新聞発表があります。どうしてもお別れを伝えたい場合に限り、保護者の承諾のもと、日時限定で来校してもよいこととします。その日時については、新聞発表後にマチコミメールでお伝えします。

📄 学校運営協議会設置に向けての進捗状況

学校運営協議会の運営委員の人選を行い、個別に依頼をしていきました。

その結果、保護者や地域の方から13の方が快く委員を引き受けてくださいました。

学校運営協議会は、合議体としての組織となります。ちょうど今年の大河ドラマ『鎌倉殿の13人』と似たような組織です。鎌倉幕府第二代将軍源頼家の頃から鎌倉幕府を支えた13人の御家人のように、委員の皆様におかれましては、本校の学校運営を支えていただくことを切に願います。『鶴無ケ淵の13人』令和4年度からいよいよスタートします。

